

団体名	市民参加型ミュージカル実行委員会		
事業名	ミュージカルでよみがえれ「はちこの皇子」歴史ロマン：インバウンド		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【自由提案部門】		
団体の 所在市町村	鶴岡市	事業費	726,431 円
		うち助成金額	500,000 円



### ■ 事業目的

- ①庄内各地に残る蜂子の皇子由来の歴史ロマンを紡いだミュージカル「蜂子の皇子物語」の、ダイジェスト版を、県外・国外観光客に伝え、庄内の魅力を、PRし、リピーター増をはかる。
- ②出演者（ジュニア世代を含む）の地域への理解と誇りを培い人材の育成をはかる。

### ■ 実施内容

- ①2016年度に完成したミュージカル「蜂子の皇子物語」120分版を、インバウンド客向けに、30分版として改作する。
- ②出演者を公募し、プロの指導で、声楽、ダンス、芝居の練習をする。
- ③クルーズ客の観劇が見込まれる8月2日（水）に、羽黒山頂蜂子神社（蜂子社）前で、上演し、観光客と交流する。

### ■ 公演活動

- ①公演日：8月2日（水）
- ②参加者：出演者19名  
スタッフ5名

観客：2回公演80名

### ■ 事業の成果及び今後の展望

#### ①事業の成果

・暑い中の公演。また、予定していた、コスタネオロマンチカ号の来訪が急遽キャンセルとなった。

しかし、マスコミの情報提供、当日の出羽三山神社の出演（ほら貝）・観客誘導のおかげで通常観光客80名（国外客を含む）に足を止めてみてもらえた。アンケート結果は、「①思わず涙が出た。②蜂子の皇子の話し、詳しく知れてよかった。③ショウビジネスとは違う力強さを感じた。」など、好評だった。

・出演者（特に、ジュニア達）

の視線が、観光という外に達の視線が観光に向かった事は、大きな成果である。

#### ②今後の展望

2018年7月1日、ダイジェスト版「蜂子の皇子物語」を、英語版にした。出羽三山神社隋神門前で、オーストラリアやカリフォルニアからのクルーズ船観光客など200名に、公演することが出来た。（大変好評だった。）

英語劇ミュージカルの稽古は、大変であったが、出演社会人・ジュニア達ががんばれたのは、2017年インバウンド公演の成功のお陰と考える。

2019年も土日のクルーズ船寄港日（6月23日ほか）に、英語版上演を計画している。（会場未定）

（詳しくは、「市民参加型ミュージカル庄内公演実行委員会」のHPをご覧ください。）